

令和5年度 南砺市防災会議 会議録

開催日： 令和6年2月20日（火）

会 場： 南砺市防災センター 防災ホール

議 題：

南砺市防災会議

（1）南砺市地域防災計画の改定案について

（2）令和6年能登半島地震の被害及び支援等の状況について（報告事項）

1. 開会

2. 会長あいさつ

【会長】

皆様、本日はお忙しい中、南砺市防災会議に出席いただきまして改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

日頃から市の防災そして様々な面において、それぞれのお立場からご理解とご協力、ご助言をいただいておりますこと高い席ではございますが、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

毎年のように日本列島で災害が発生、発生しているわけでありましてけれども、昨年7月12日、県内においては初めての線状降水帯ということで、本当に南砺市においても大きなゲリラ的な集中豪雨ということで、災害が発生しております。その中でも特に我々にとっては同志でございました赤池議員が犠牲になったということで記憶にまだまだ新しいわけでありましてけれども、本当に大変な状況で活動、自分たちが声をかけなきゃならないという思いの中で、被災してお亡くなりになられたということでもあります。

また今年の元旦、1月1日の夕方の16時10分、こんな大きな揺れを初めて私も感じましたけれども、本当にこの能登半島地震、多くの犠牲者、お亡くなりになられた方がいらっしゃいます。改めて哀悼の誠を捧げ、今なお、不自由な生活をしておられる方がたくさんいらっしゃいますし、一生懸命旧復興に取り組んでおられる皆様方にも、もう本当に頑張っていていただいておりますが、1日でも早い、復旧復興、そしてお見舞いを申し上げたいと思います。

市内でも1月1日、31ヶ所の避難所を設けまして、市民の皆さんにお声掛けをさせていただきました。地域づくり協議会の皆様や地域の皆様、また自主防災組織の皆様にも大変ご尽力をいただき、安否確認だとかいろんなことをやっていただきました。そして一時的には100名が避難所に自主的に避難をされました。次の日の朝にはもうお戻りになられまして、閉鎖をさせていただいたんですが、そんな中で、公共施設についても市道、農地、農業用施設、林道を始め、多くの公共施設で被害が発生しております。一部では既に復旧作業に取りかかっているところもございますが、冬季間、これからまだまだ林道等々、雪が溶けて、通行できるようになるとまた見えてくる災害もあるかもしれないけれども、そういった中で今一生懸命皆様と一緒に取り組んでいるところでございます。

南砺市内で全壊、半壊と言った大きな家屋の被害というのはあまりなかったんですが、罹災証明

の発行件数が117件ということで、日を追うごとに増えてきております。能登半島、特に奥能登の状況を毎日テレビで見えています。あの酷さ、大変さは、南砺市においてはまだ良かった方だろうというふうに思っておりますけれども、市内の方にも、二次避難でお越しいただいている奥能登の皆様もいらっしゃいますし、水や支援物資を今もなお、七尾や輪島そして珠洲市の方へ配送したりそんなことをやっておりますけれども、かなり時間がかかるんじゃないかなというふうに思っております。これから、本当にいろんな形で人的支援も含めて、長丁場になるかもしれませんが、石川県の方と連携をしながらですね、取り組んでいきたいというふうに思っています。

一方で今年の冬はまさに暖冬でございまして、平野部の方では生活しやすい。そして心配しておりましたインターハイは無事終わることができたということで今日自衛隊の方にもお越しいただいておりますけれども本当に多くの方々にご協力をいただいて無事素晴らしい成績で、素晴らしい大会を終えることができたということで、ほっとしているところでございます。また除雪の皆様も日々待機をしたり、一生懸命除雪の作業に取り組んでいただいております。今のところ大きな問題、課題はないということでありまして。全ての方に感謝申し上げたいというふうに思います。安全安心な南砺市ということで、危機管理体制も更なる拡充強化を図っていかねばならないと今回の地震被害を持って感じた次第でございまして。

万が一の災害発生時には、本日まで参加をいただいております国、県、様々な関係機関の皆様並びに地域、そして市民の皆様と連携をしながら、お力添えいただきながら、防災意識の高揚、そして啓発を行い、減災への取り組みを進めて参りたいと思っております。

今日審議をいただきますのは、防災会議において、南砺市地域防災計画の改定について審議を賜りたいと存じます。国の防災基本計画の改正や市の組織機構改革等に伴うものが改訂の概要となっておりますので、計画案をお示しし、審議をお願いするものでございます。

地震についてのいろんな対応については今回この計画の中には改正等がないんですけれども、改めて地震の怖さ、地震一発で、大変大きな災害が発生するということを今後、住民の皆様、市民の皆様とどう連携をしていくかということは今後ずっと引き続き、研究勉強、そして情報共有させていただきたいというふうに思いますので、そういったことになれば来年度の防災計画、防災会議に諮るものも出てくるだろうと思っておりますがまたそういった意味では、いろんな形で皆様にご助言をいただくこともあるかと思っておりますけれども、そのあたりもよろしくお願い申し上げます。今日の会議についてはそういうことでございますが、南砺市の防災、着実に推進されることを期待しまして、開会の挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

3. 議題

南砺市防災会議

(1) 南砺市地域防災計画の改定案について

(説明) 省略

(質疑)

【委員】

ペットの件ですけれども、今回の七尾の友人からペットのえさがないということで、何とかなら

ないかという連絡があったりしたんですが、ペットに関してのそういったところも、考えていただければと思います。家族同様に、暮らしている方々なので、人の命がやっぱり大事なんですけれども、そういったところで困ってらっしゃる方もいらっしゃるということをちょっとお知らせしたいと思いました。

【会長】

ありがとうございます。今回の改定の中にはありませんけれども、今回の能登半島地震での今のような話はこれから議題となって、改正があれば来年にはしっかりと明記されると思います。必要なものが日々変わってくる。次から次へと必要になってくるということです。いろいろな意味で想定をしながらやっていきたい。

(質疑2)

【委員】

水害編のところで、旅川の水位が1mの程あがったように思いますね。何か根拠があるんですか。

【事務局】

河川の水位については、指数という形で変わってございます。確認して、またお知らせする形でもよろしいでしょうか。ページは水害編の5ページの方になります。

【会長】

山田川流域が10.7から11.6になったということで。確認してまたお知らせするという形でよろしく願いいたします。

(2) 令和6年能登半島地震による被害及び支援等の状況について

(説明) 省略

(質疑)

【委員】

1ページ目の市内震度のほうで震度5弱で、城端は4.8、その後上平細島、下梨も4.8だったという理解でよろしいでしょうか？

【事務局】

地名の下に、5.0とか4.5と書いてあるところの震度だと思っていただきたいと思います。記載されていないところについては、データを取り寄せて記載してお渡しできればと思います。

【会長】

最終的には報告書として早急に読み取って入れておいてください。

【事務局】

分かりました。

(質疑2)

【委員】

南砺市内の白地図が欲しいという問い合わせがありまして、通行止めの箇所があったりとか他に

迂回路がないかっていうのを確認したいという問い合わせがあったりしてそういう細かい情報が市のほうから出ているかどうかっていうのを教えていただければなと思います。

【事務局】

道路の方は住民の方から通れないとかそういう話であれば、現地確認して通行止めの情報は上げている状況であります。今回も砂子谷、と砂子谷人母線の方では、震災後通行止めという形で南砺市のホームページや防災アプリ、緊急メールで連絡しております。

(質疑3)

【委員】

南砺市の避難所っていうのはホームページかなにかで一覧表掲載されているんですか。

【事務局】

はい、ホームページで公表しております。

5. 閉会

【会長】

冒頭言っておりましたが本当に今皆さん直近の地震の対応についてどうあるべきかっていうのはいろいろ心配でもあるかと思いますが、今回はまさに県、国の計画の変更点、いろいろと変更して改正をしたということでございますけれども、この後、地震が起きた場合そして緊急の、何かあった場合の連絡いろんなことについては、地震のマニュアルもしくは避難所のマニュアルについても必要であればしっかりと整理をして、次回の防災会議、また提示させていただきたいというふうに思いますし、今日皆様方から、いただいたご意見も踏まえてしっかりと計画の中に入れていきたいなというふうに思っております。

本当に日々、災害というのは、ニーズが変わって来たり、そしてまた今回いろんな東日本大震災もそうだし阪神淡路もそうだし、熊本地震もそうだし、多くの様々な日本全国の災害もそうですけれども、本当にその場所その場所に対応がなかなか一つ一体的なマニュアルでは進まないというのも実感しておりますので、南砺市らしい南砺市の特色の中でしっかりとしたマニュアル作って市民の皆さんへの啓発も含めて取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。本日は誠にありがとうございました。

【事務局】

委員の皆様方には、長時間にわたりご審議それから貴重なご意見を賜りありがとうございました。いただいたものにつきましてはしっかりと調べてまた皆様の所に届けられるようにしていきたいと思っております。

以上をもちまして令和5年度の南砺市防災会議を終了いたします。本日は、どうもありがとうございました。